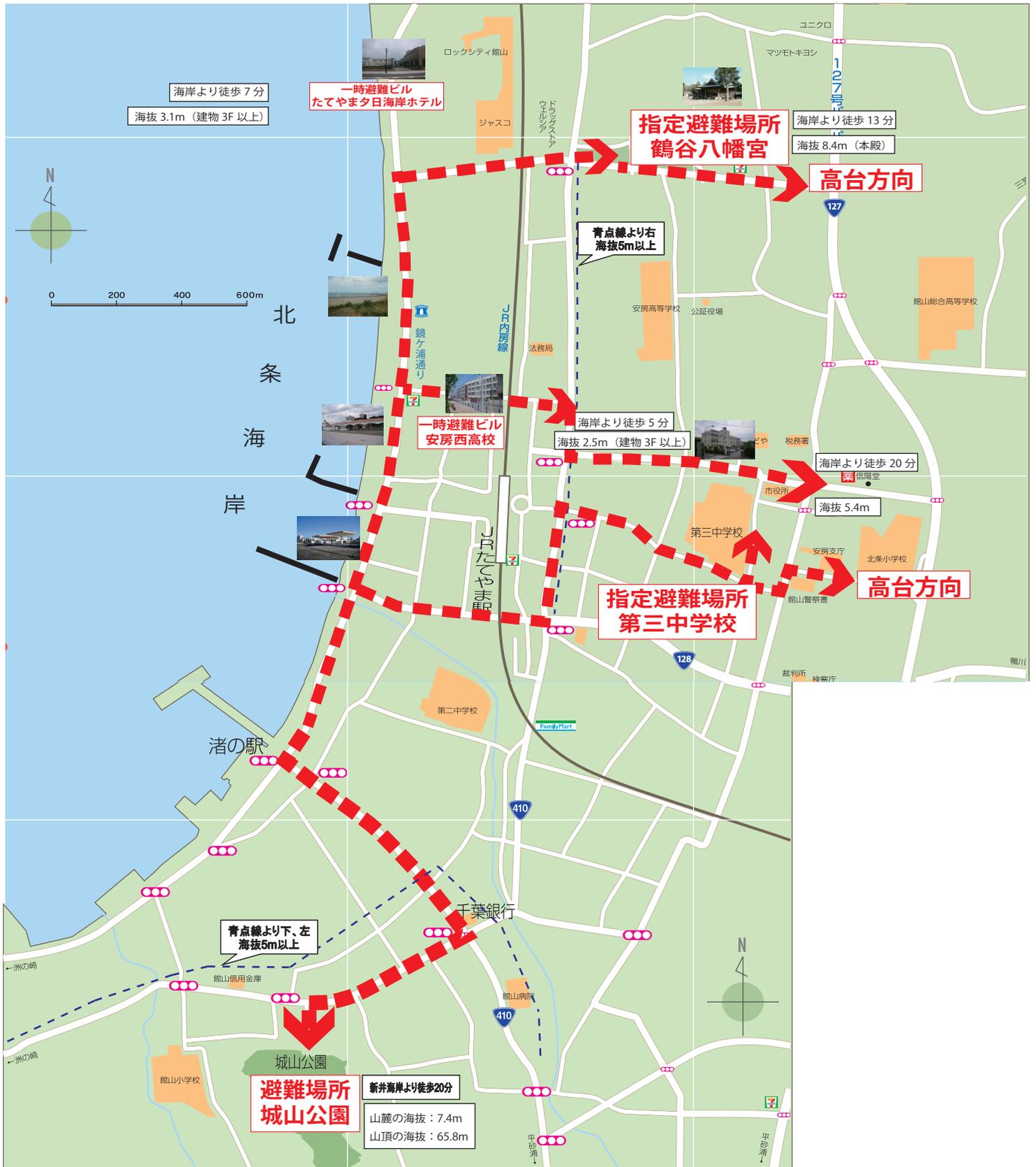


◎避難経路マップ



【留意事項】

- ①車両での避難はやめて、徒歩で落ち着いて避難する
- ②避難場所がわからない場合は、とにかく高台を目指す（目安：海拔5mライン）
- ③避難先においても、ラジオ等の情報を聞き、危険を感じた場合はさらに高台へ避難する